

2013.12.27 (修正)

第 9 回とよがわ流域県民セミナー 企画

1. テーマ

「設楽ダム -ダムサイトの技術と安全性-」

計画されている設楽ダムは、堤高 約 129m、堤頂長 約 380m、湛水面積 約 3km²の重力式コンクリートダムです。

流れている川に建設される大規模な構造物であるダムは、建設サイトの調査や設計、施工によって、必要な安全性を考慮した計画とされています。一方で、地盤を中心にダムサイトの安全性を問う主張もあります。

今回は、設楽ダム建設事業の流れ、調査、設計・施工方法について学び、地盤を中心としたダムサイトの技術と安全性について考えます。

2. 開催概要

日 時： 2014 年 2 月 15 日 (土) 13:00~16:30

場 所： 奥三河総合センター (設楽町)

内 容：

○全体司会 原田さとみ委員

講師 1：「設楽ダムの調査、設計と施工について」(栗木信之・国土交通省中部地方整備局 設楽ダム工事事務所 副所長)

講師 2：「設楽ダムサイトの地質について」(紺谷吉弘氏・立命館高校非常勤講師)

休憩・質問票記入

○質疑応答・ディスカッション

コーディネーター 富永晃宏委員、戸田敏行委員

コメンテーター 河邑 眞 豊橋技術科学大学教授

○サイドイベント

ダムサイトの視察 (11 時～：公開、現地集合)